

④新規用途開発による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

野菜を用いた健康に配慮した加工食品(カロリー、栄養成分)の開発と販売

近年、健康志向が高まる中で低カロリーや栄養素を重視した商品の人気が高まり市場の拡大が見込まれている。本事業ではインクロムプラス(株)が、機能性成分を含む野菜を用いてジャムやジェラード・焼き菓子などの健康食の開発に取り組み、デパ地下の自社店舗や量販店・有名スーパーの販路開拓を行い全国で販売する。

➤ 連携体

農林漁業者

(株)ささ営農(野菜作農業)

(株)ささ営農は、栽培した野菜を自ら所有する設備でペースト・冷凍化し、食品材料としてインクロムプラス(株)に通年安定的に供給する。

中小企業者

インクロムプラス(株)(そう菜製造業)

インクロムプラス(株)は野菜を使用した健康に配慮した加工食品を開発し従来の販路とブランド力を生かし全国の小売店に販売する。

連携参加者

(株)デザートプラン(その他のパン・菓子製造業)

(株)デザートプランは洋菓子製造全般の試作開発から製造までのものづくりのアドバイスをおこなう。

サポート機関等

(独)中小企業基盤整備機構近畿本部

➤ 連携の経緯

(株)ささ営農は兵庫県たつの市に50haの大規模な圃場を有し昨年からは野菜のペースト化事業を開始した。インクロムプラス(株)はデパ地下に多数の店舗を有し惣菜を中心に販売しており、事業拡大に当たり新企画の加工食品の高付加価値を与える野菜を求め(株)ささ営農と連携した。

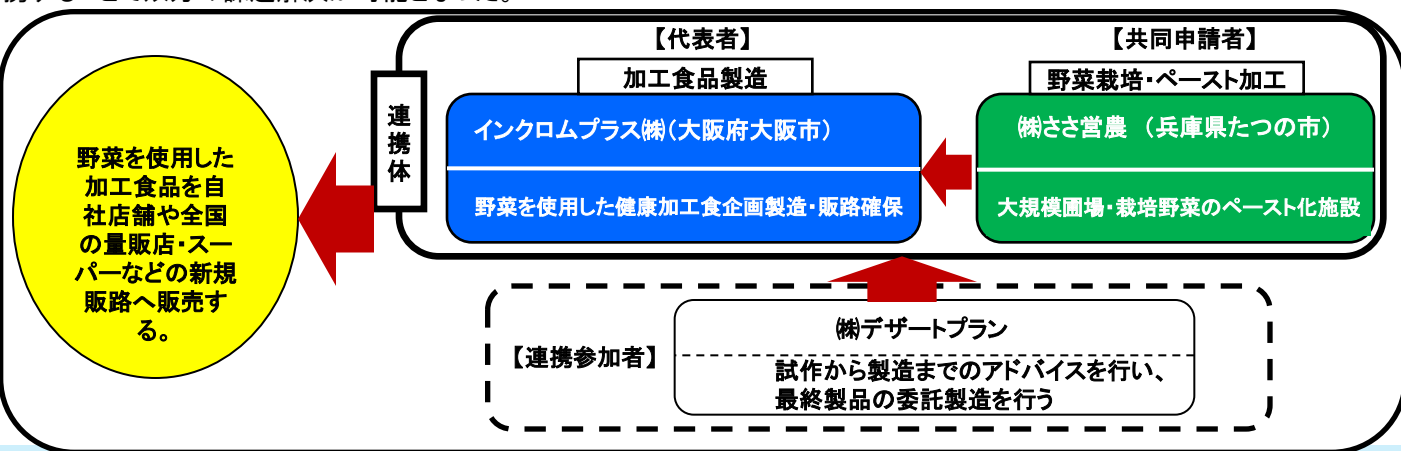
➤ 連携に当たっての課題や工夫等

農業者は収益を確保するため付加価値の高い野菜生産を行う必要があり、栽培した収穫したての野菜を自社が保有する施設でペースト化事業の拡大を計画していた。今回付加価値を高め中小企業者に販売することで、農業者の増収・増益をはかることができる。また、中小企業者は消費者の健康志向に対応する野菜加工食品製造のための安心安全な野菜ピューレの入手を検討しており連携することで双方の課題解決が可能となった。

【本事業で開発を予定している商品】

焼き菓子

ジャム



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で(株)ささ営農は43,426千円の売上高増加

自ら栽培した野菜をペースト化することで安定的な農業収入を確保し、農業従事者の就労に貢献できる。

中小企業者

5年でインクロムプラス(株)は、450,000千円の売上高増加、収益性の改善

本商品で新たなユーザー獲得に向けた事業展開を図ることにより売上の増加と収益性の改善が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：インクロムプラス(株)

所在地：大阪府大阪市西淀川区御幣島1-6-7

T E L : 06-6471-3221

F A X : 06-6471-3229

E - m a i l : information@plus-medi.com

ホームページ : http://www.plus-medi.com